

ヴェルディ流

「こんなハズじゃなかった!」
そんな失敗をする前に必読!

間取りの選び方 これが正解



当社イメージキャラクター みどり家とヴェルキくん
(TVCM放送中)

現代の暮らしの中心はリビングにあり!

明るさと住みやすさにこだわった
ワイドリビング・ダイニング

2人世帯はもちろん4人家族も快適!

プライベートスペースを確保する
家族の未来を想像した間取り論

ヴェルディは明るく開放的なワイドリビング・ダイニングと4人家族が快適に暮らせることにこだわってプランニングしています。

他社の
3LDKプラン例
住居専有面積／約73㎡

バルコニーに面した
LDKの間口が狭く暗くなる

同じ3LDKでも、
間取りの形や部屋の位置によって
使いやすさがまるで違います。

間口を広くとった
ワイドLDKで明るい空間に

ヴェルディマンションの
3LDKプラン
住居専有面積／75.29㎡



他社のモデルルームでは、広く見せるため洋室をリビングにプラン変更した2LDKで再現されている場合が多い。実際の狭さや家具の間隔が分かりづらいため**注意が必要！**

疑問1

LDKの隣の洋室は
使いづらく
プライバシー性に欠ける？

- リビング・ダイニングを通らないと入れない
- 寝室には不向きで物置になりがち
- 昼間使わないのに陽当たりが良くてもったいない
- LDKから独立した洋室が2部屋しかない

疑問2

正方形に近いLDKは
動線が取れず家具が
置きづらい？

- L型の Couchソファなど大きい家具が置けず、家具同士が窮屈になる
- バルコニーへの動線が確保できない
- 洗濯物を干すときにソファの前を横切ってしまう
- 決まった形にしか家具を置けない

LDKから独立した洋室を
3部屋確保、家族間の
プライバシーにも配慮。

- 廊下側に個室に最適な洋室が3部屋
- 多感なお子さまのプライベートスペースを確保
- 家族で過ごす時間が長いリビング・ダイニングが明るく広々と使える空間にできる

解決！1

ワイドLDKなら、
レイアウトが自由で
動線も快適。

- リビングとダイニングをゾーニングして使える
- L型の Couchソファを置いて動線を確保
- 家具のレイアウトやテレビの位置も自由自在 → 裏面で詳しく解説
- 広さに余裕があると模様替えも楽しめる

解決！2

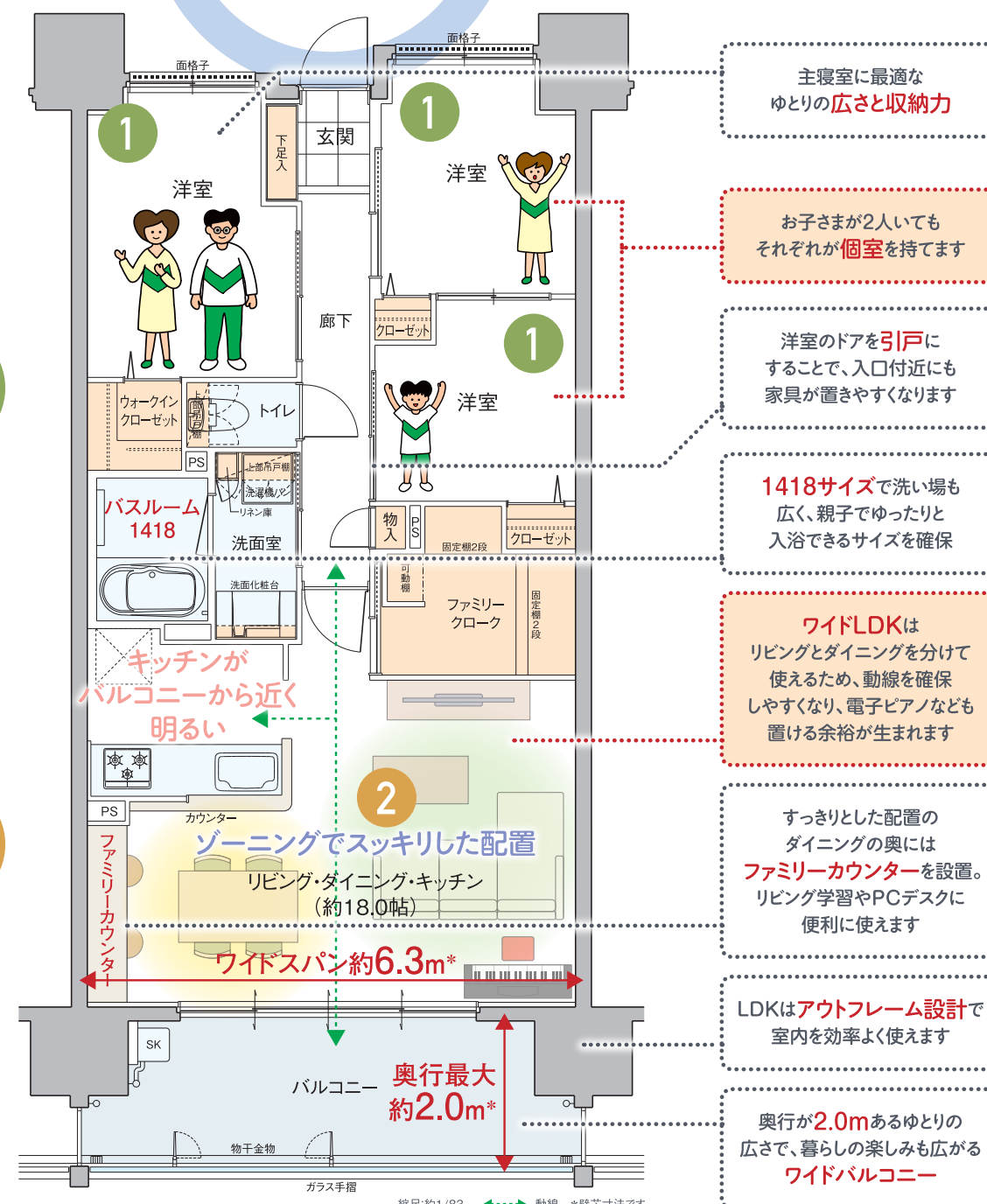
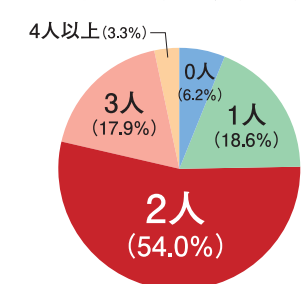
過ごす時間が長いLDKの使いやすさと、
プライバシーに配慮した個室の確保が
家族で快適に暮らすには必要不可欠！

お子さまのいるご家庭では、
今も「4人家族」が多数を占めています。

少子化が話題になって久しいですが、実は今も**75%以上**のご家庭で2人以上*のお子さまがいらっしゃいます。“ヴェルディマンション”は、この**4人家族**が快適に暮らせるよう、家族の空間と一人ひとりのプライベートスペースにも配慮したルームプランを実現。もし手放すことがあっても4人家族が暮らせる住戸の需要は高く、**資産性**も高まります。

※2015年調査。出展:国立社会保障・人口問題研究所「第15回出生動向基本調査」

■夫婦の出生子女数(2015年)



※掲載の図面は「ヴェルディ海田グランド」Bタイプのメニュープランです。※物件やタイプにより、一部仕様が異なります。

広さや形以外にも、間取り図を注意深くチェックすると暮らしやすさが見えてきます。

収納スペース

大型の収納スペースがあると、室内がすっきりと片付きやすくなります。

柱型の有無

柱型があると、家具が置きづらく**有効スペース**が狭くなります。

開き戸と引戸

引戸なら開閉スペースが必要ないため、室内を効率よく使えます。

洗面室の位置

LDKを通らず出入りでできれば、家族間のプライバシーも確保できます。

飾り柱の有無

バルコニーの隔て板の外側に**飾り柱**があると、**覗き込み防止**になり、プライバシーが保たれます。



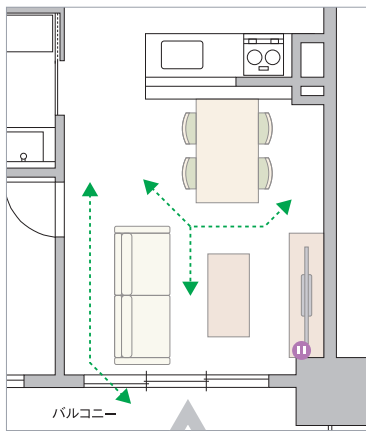
明るさを全面に取り入れ、
広がりのあるバルコニー。開放的な
ワイドリビング・ダイニングで家族も笑顔に。

バルコニーにワイドスパンいっぱい面したワイドリビング・ダイニングには、**センターオープンサッシ**を採用。陽光と爽やかな風を取り入れ、明るさと開放感が広がる空間に。家族で過ごす場所だからこそ、使いやすさとゆったりとくつろげる快適さにこだわりました。



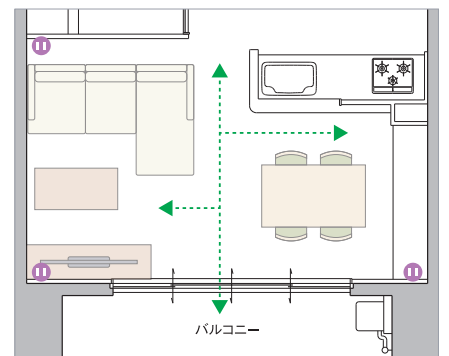
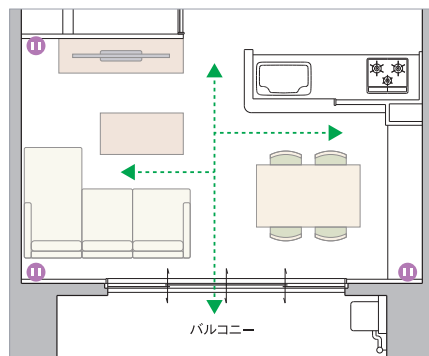
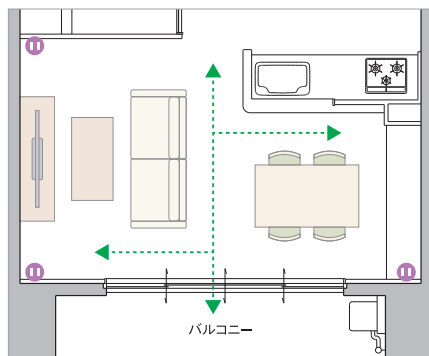
※掲載の写真はヴェルディシリーズを撮影したもので、オプションも含まれています。一部仕様や色調が異なる場合があります。予めご了承ください。

ワイドLDKは動線を確保しながら、レイアウトも自由自在。



他社の正方形のLDK

正方形に近い形は通路を確保しづらく、レイアウトが窮屈になりがち。バルコニーへの出入りでソファの前を横切ってしまうことも。

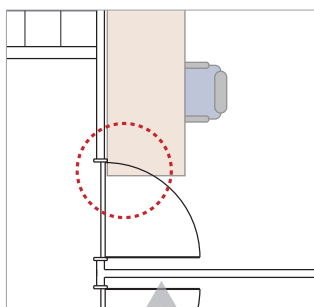


←→ 動線 ① マルチメディア対応コンセント

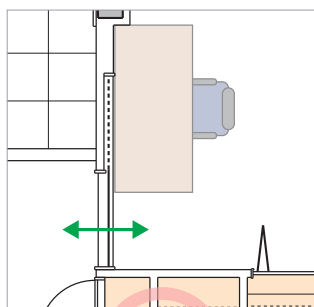
ヴェルディマンションのワイドLDK

ワイドLDKなら、リビングスペースとダイニングスペースを分けて使うことができるため、ダイニングテーブルとソファを置いても動線の邪魔をしません。マルチメディア対応コンセントを複数設置することでテレビなどの家電の配線もすっきり。好みの形に家具をレイアウトできます。

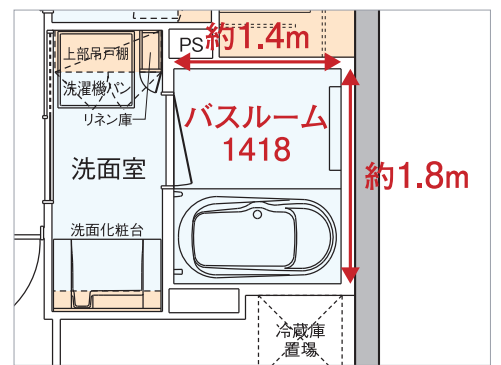
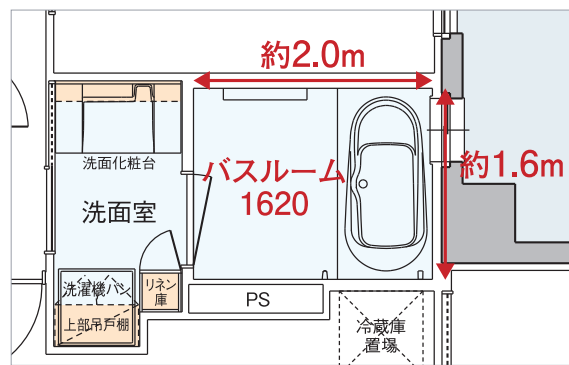
暮らしのあらゆるシーンを想像し、細部まで使いやすさにこだわりました。



開き戸の場合



引戸の場合



引戸なら家具の配置もらくらく

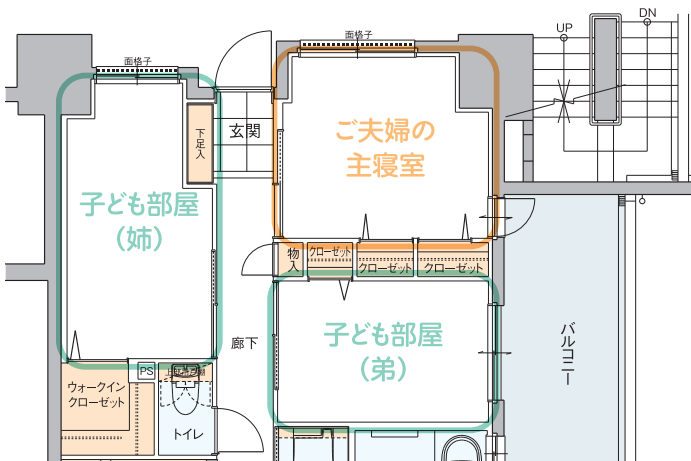
洋室のドアは引戸を採用。開閉スペースが必要ないため、入口付近にも棚や勉強机などの大きめの家具も置きやすくなり、室内を効率よく使えます。



バスルームはゆとりの1418・1620サイズを採用

ヴェルディマンションのバスルームは1.6m×2.0mの大型バスルームと、1.4m×1.8mのゆとりサイズを採用。足を伸ばせるくつろぎのスペースは、親子でもゆったりと入れる余裕があります。フルオートバスや浴室換気暖房乾燥機も標準で採用し、機能性も充実。角住戸タイプは光と外気を取り入れる窓を設け、浴室に開放感が生まれます。

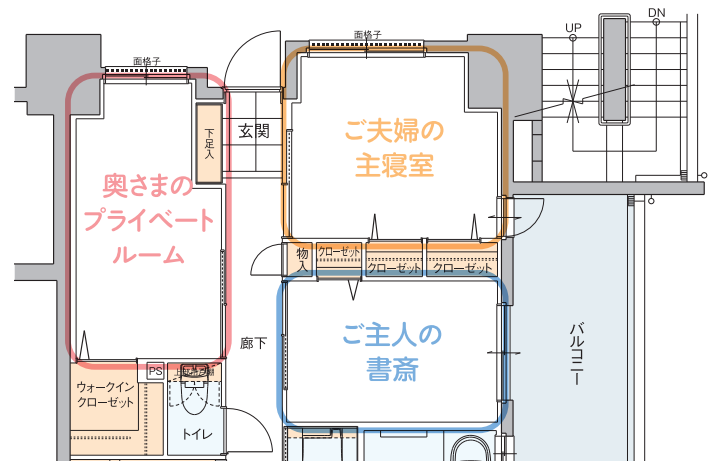
家族の成長にあわせて、いつも豊かで快適な生活を楽しめます。



case 1

お子さまが成長したら

子どもたちの自立心を育むために、またプライバシーを尊重するためにも、一人に1部屋を確保。学習机やベッドを置ける広さがあります。



case 2

お子さまが独立

子どもたちが独立したあとは、ご夫婦がお互いにプライベートな時間をもてるように居室を確保。書斎など趣味の部屋も持てます。